



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】異常値分析（24年1月）

中国逃避マネーで急騰の日経平均は 3月SQに向けて波乱含み

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち
そうなイベント、グレイ・リノ、**異常値**分析
について紹介していきます！

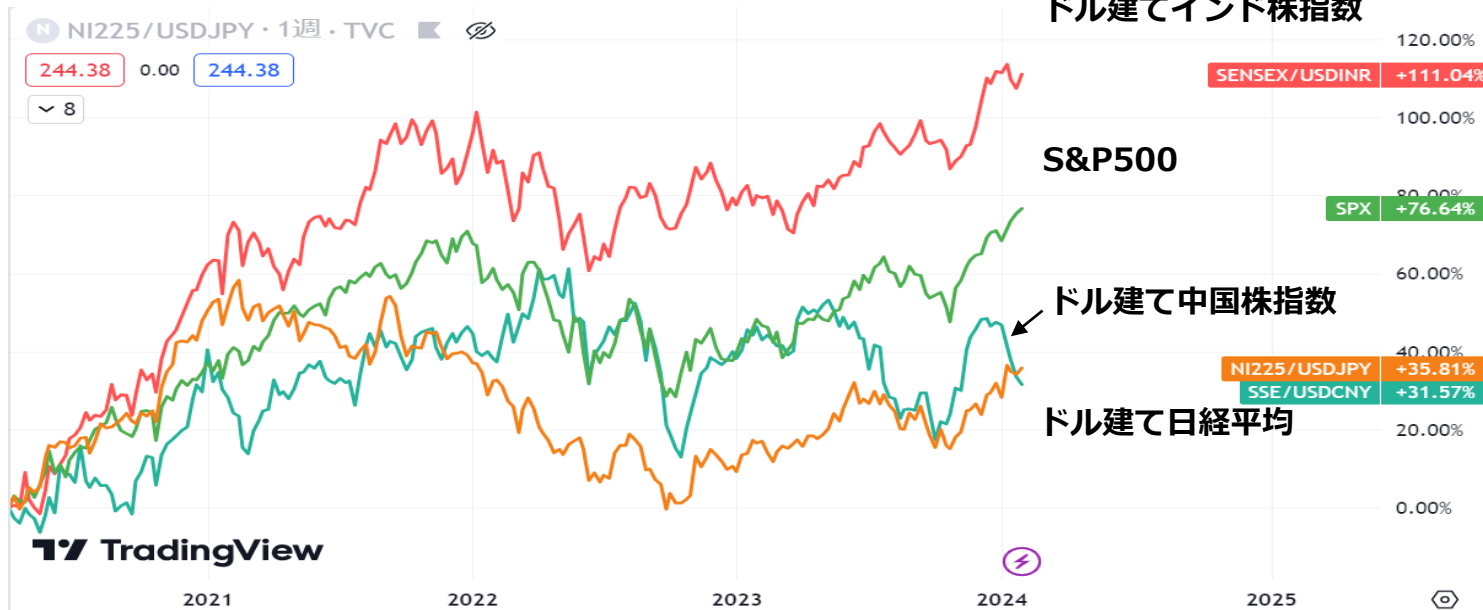
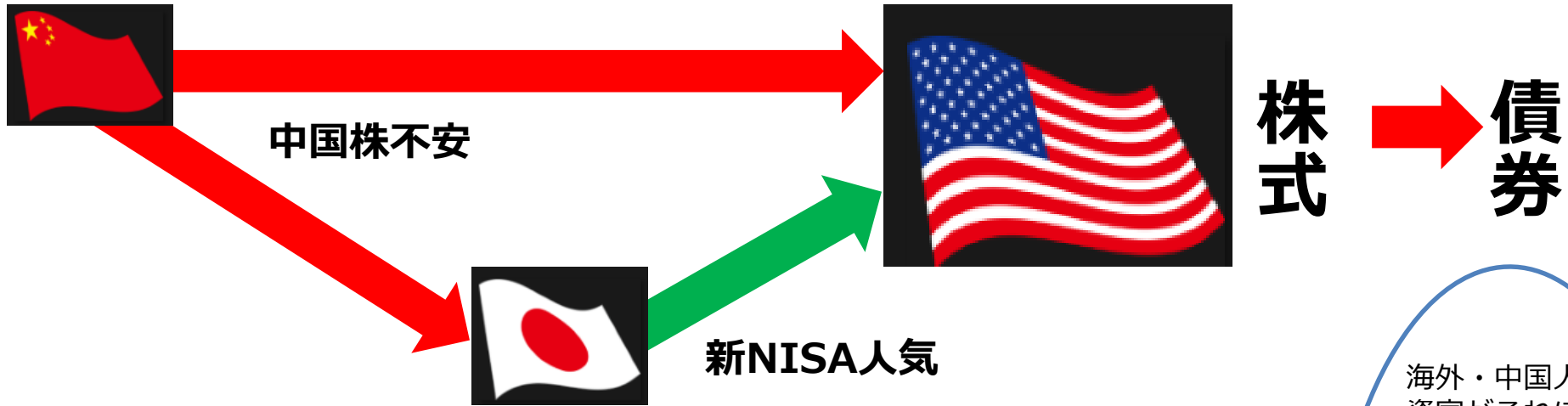


OP売坊

©2019-2024 OP売坊



おカネの流れを図式化すると



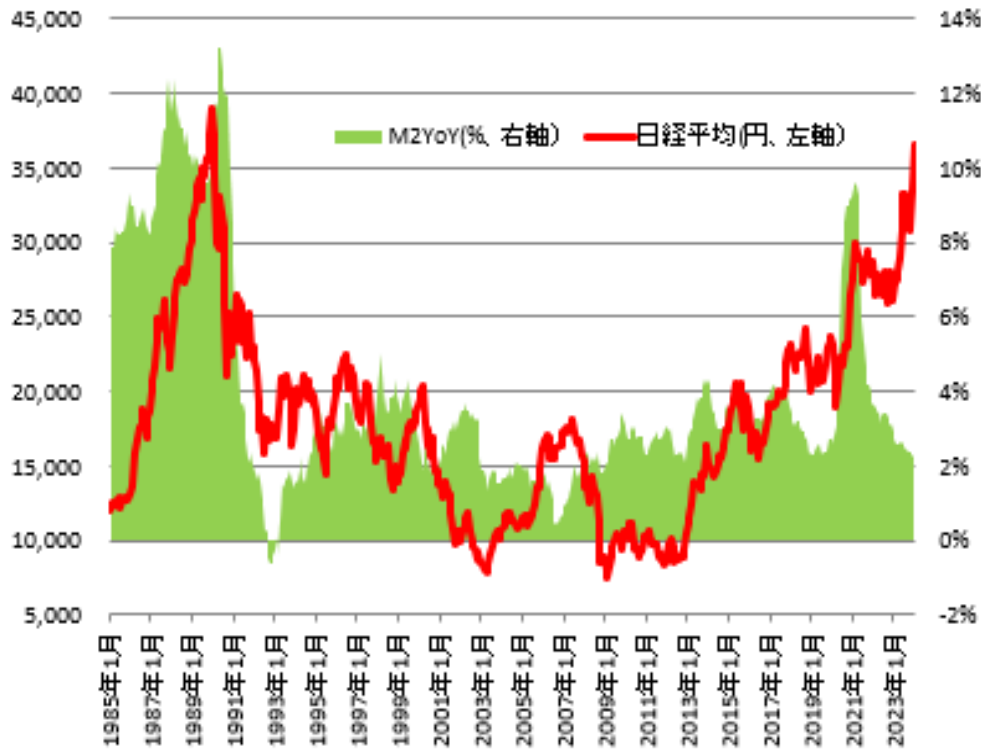
海外・中国人投資家がそれほど日本株に期待しているとも思えません。中国は米国政府との関係も悪化していますので、消去法で日本株だったということでしょう。中国株よりも“単にマシだ”ということだと思います。したがって「足が速い資金」でしょう



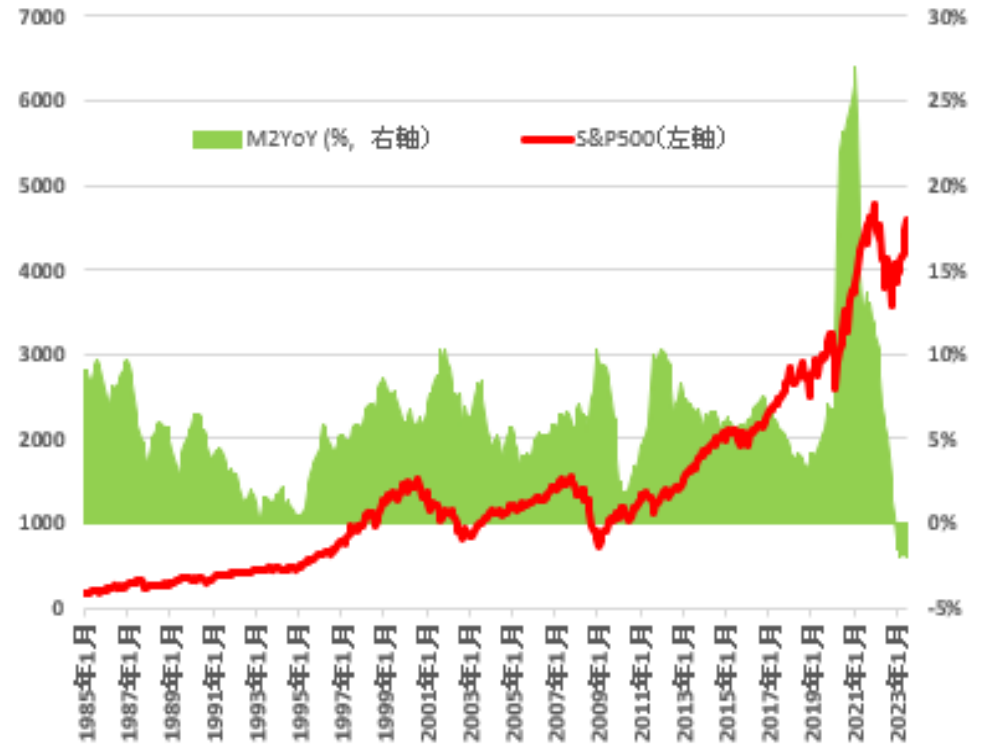
日米の通貨供給量 (M2)

M2 (通貨供給量 : マネーストック) = 現金通貨 + 預金通貨 + 準通貨 (定期預金など) + CD (譲渡性預金)

日本のM2 (前年比) と日経平均



米国のM2 (前年比) とS&P500



出所) FRB、日銀、ブルームバーグより筆者作成 (2023年12月現在)

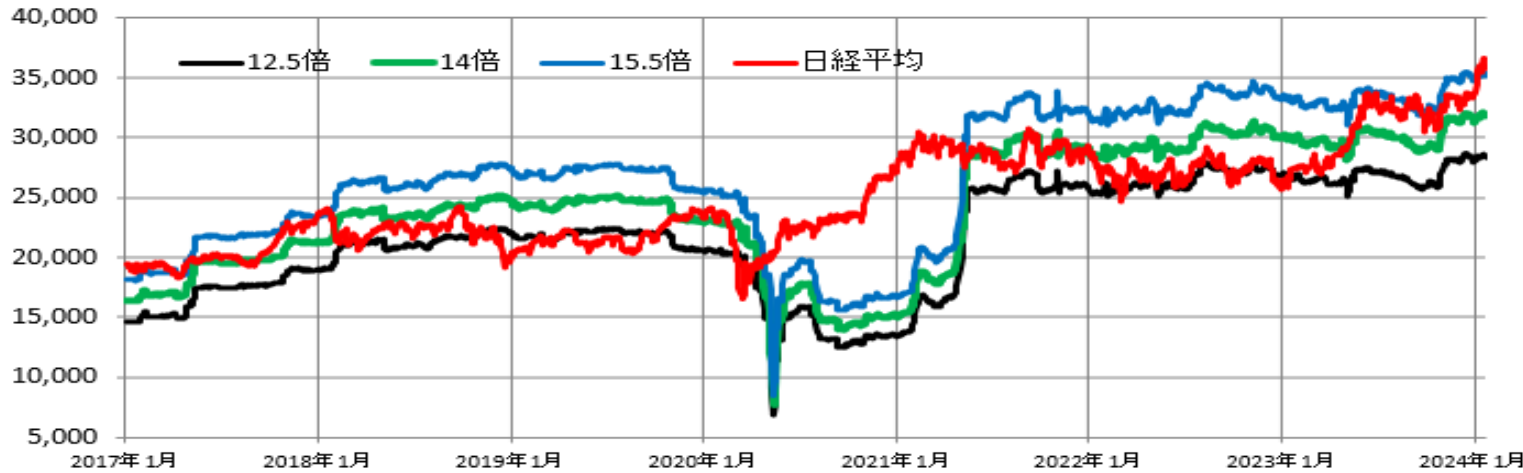
ただし、日本については、円がさらに安くなり、インフレ率が上昇してくると、名目的な株価指数は上昇しやすくなるのも留意しておきたい点です

市中のカネ余りの状況が急速に縮小していることは、覚えておきたい現実です。その中での日本の株高は中国からの逃避資金と裁定買いの影響でしょう。また、米国株も中国からの逃避資金とバイデン政権による再選へのPKO的なものだと考えています



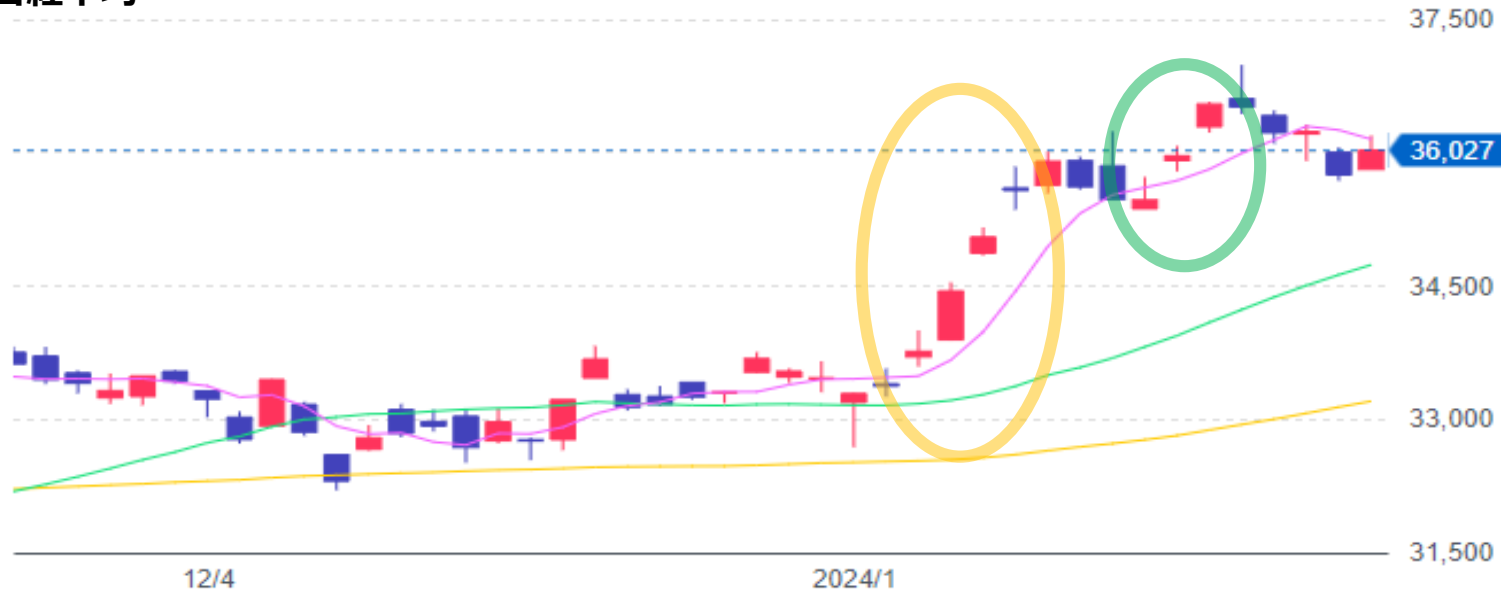
窓を埋めにいく展開も

日経平均とPERバンド



出所) 日本経済新聞より筆者作成 (2024年1月29日現在)

日経平均



出所) Yahoo Japan (2024年1月29日現在)

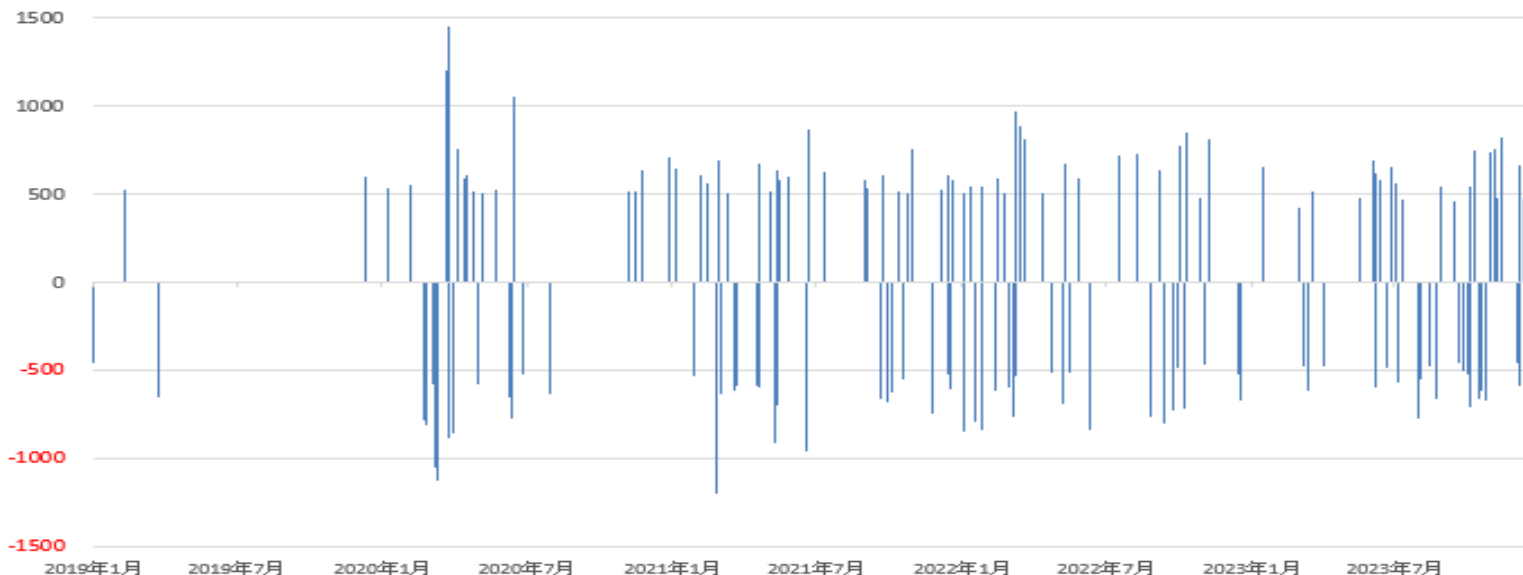
日経平均の予想PER (株価収益率=成長性) が1月22日に歴史的な高値である15.99倍となりました。個人的には、成長期待ではなく、中国からの資金流入と裁定買いによるものだと考えています

今回の急騰で、チャートに「窓」が空いている状態です。多くの場合、この窓を埋める動きとなるのが経験則です。グレイ・リノはたくさんあります



2024年も波乱の幕開けで「乱高下の年」に

日経平均が450円以上動いた日



出所) ブルームバーグより筆者作成 (2024年1月29日現在)

日経平均が3万5000円台に乗せたことで、1日に450円（1.3%程度）上下にブレやすくなりました。%で見れば小さくなっているわけですので、頻度が高くなるのは当然です。なお、OPの行使価格が125円刻みなもので、450円を意識しています

日経平均が450円以上動いた日数

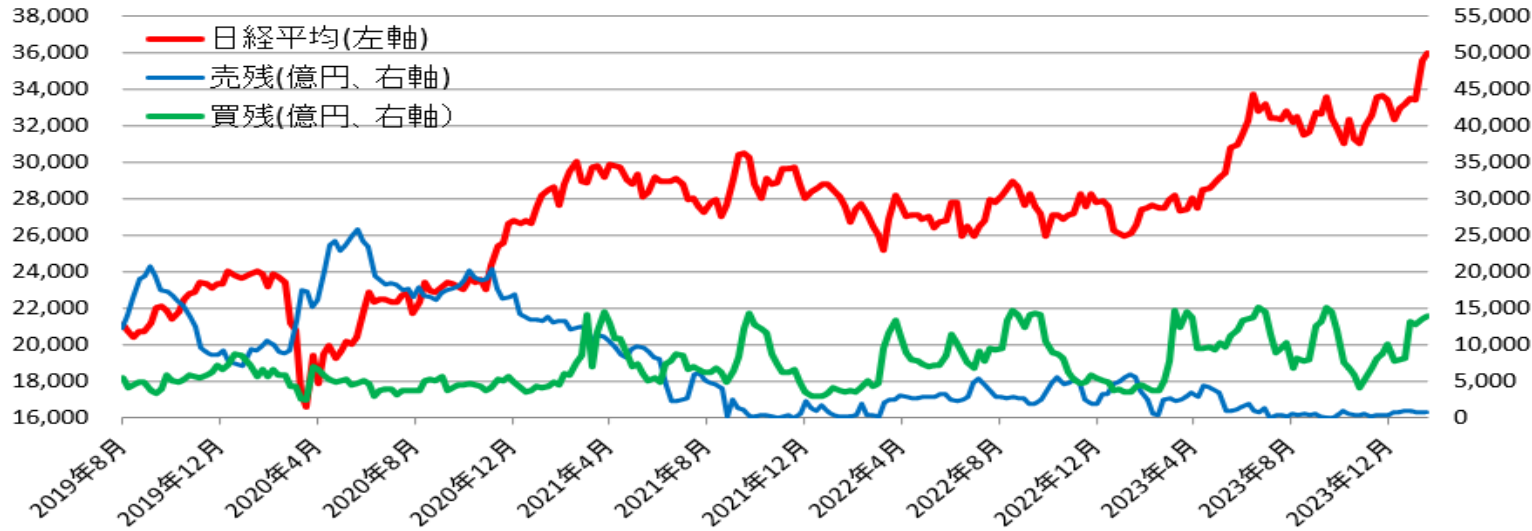
	±450円以上 回数	現物市場 立ち合い日数	確率	間隔(日)
2020年	29	242	12.0%	8.34
2021年	39	245	15.9%	6.28
2022年	37	244	15.2%	6.59
2023年	45	246	18.3%	5.47
2024年	6	17	35.3%	2.83
2020-2024年*	156	994	15.7%	6.37

注) 2024年1月29日現在



裁定買い残が年末から急増、3月SQに向けて波乱要素に

先物との裁定取引による現物の買い残・売り残と日経平均



出所) JPX、ブルームバーグより筆者作成 (2024年1月19日現在)

裁定買いは日経平均の水準に関係なく、現物が先物に対して割安であれば、いつでも入ります。その結果、現物指数が上昇するわけです。裁定買い残のレベルは2019年以降の上限付近にあります。そして、日経225の3月限はラージ先物が満期となるメジャー限月です。SQ日の3月8日に向けて裁定解消による波乱があってもおかしくはありません

裁定取引 = 同種の金融商品間に生じた価格差を利用して稼ぐ取引
日経225先物が日経平均よりも割高の時 → 先物売り + 現物買い

**個別株のほうが先物よりも市場規模が小さく、
 売り買いのインパクトが大きくなりやすいので、
 現物買いが入ると株価指数の上げ要因となりやすい。
 また、解消売りが出ると株価指数の下げ要因となりやすい。**



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊X（旧ツイッター）『@OP49431790』

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

水曜22時からパンローリングチャンネルで！！



3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント分析



第四週※
異常値分析



第二週
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ
OPワンポイント解説



※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。

第三週※はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます。

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>